

令和 8 年度

入 校 案 内



山形県消防学校

山形県消防学校校歌

栗原一登 詩
石丸寛曲



一、ふるさとゆきは 雪の山形

春はる至りいたなば 緑の大地だいち

生きとし 生けるもの

喜びを 季節に歌う

おお ここに育ち

県民けんみんのしあわせ護まもる

これぞ われらの希望のぞみ わが誇りほこ

二、山なみの 北は火の山

大鳥海に 誓ちかいも あらた

あふれる 気力きりよくかけ

消防の 本義ほんぎに生きる

おお ここに学び

県民けんみんの 暮くらしを護まもる

これぞ われらの任務にんむ わが命いのち

三、赤川の水 永久とわにして

星は 夜よごとに 清きよらなり

きびしき あけくれも

腕うでを組み 友ともよ 励はげまん

おお ここに集つどい

県民の 明日を護まもる

これぞ われらの使命ちから わが力

目 次

I 入校手続等

- 1 入校申込み … 1
- 2 入校者の決定 … 1
- 3 入校者の調整、教育の中止 … 2
- 4 入校経費の納入 … 2
- 5 寮生活について … 2
- 6 令和8年度 教育訓練計画表 … 3

II 入校案内

1 消防職員

- (1) 初 任 科 … 4
- (2) 警防(特殊災害)科 … 5
- (3) 火災調査科 … 6
- (4) 救 急 科 … 7
- (5) 救 助 科 … 8
- (6) 幹 部 科 … 9
- (7) 救急救命士継続教育 …10
- (8) 自然災害科 …11
- (9) 第三級陸上特殊無線技士講習 …12

2 消防団員

- (1) 機 関 科 …13
- (2) 初級幹部科 …14
- (3) 指揮幹部科（現場指揮課程） …15
- (4) 指揮幹部科（分団指揮課程） …16
- (5) 実技指導員科 …17

3 消防防災関係者

- (1) 自衛消防隊リーダー研修 …18
- (2) 社会福祉施設防火担当者研修 …19

4 種類・種別、入校期間

及び 願書受付期間 …20

5 入校携行品等 …21

6 令和8年度 入校経費 R8.1現在 …22

III 様式等（入校申込み関係様式等一覧） …23

1 様式第1号 入校願書

（山形県消防学校規則 第6条関係）

2 様式第2号 宣誓書

（山形県消防学校規則 第7条関係）

3 別紙1 自家用自動車の乗り入れについて

4 別紙2 消防団 指揮幹部科修了き章申請書

5 別紙3－1 自衛消防隊リーダー研修 入校推薦書

別紙3－2 自衛消防隊リーダー研修 入校推薦願い

6 別紙4－1 社会福祉施設防火担当者研修 入校推薦書

別紙4－2 社会福祉施設防火担当者研修 入校推薦願い

7 別紙5 事例研究討議資料

IV 案内図

I 入校手続等

1 入校申込み

(1) 申込期限について

入校申し込みに必要な書類及び願書受付期間は、入校案内に記載のとおりです。
なお、願書受付期間は厳守とし、学校から確認の電話はいたしません。

(2) 提出書類について

「入校願書」【様式第1号】、「入校推薦書」の提出書類は、消防学校代表アドレスメール yshobogaku@pref.yamagata.jp（◎を@に変えて）に送付してください。また、メールの件名には必ず研修名（例「〇〇消防本部 第〇期〇〇科」）を入れて「エクセルデータ」にて送信してください。入校生に食物アレルギーがある場合は、「入校願書」「入校推薦書」にてお知らせください。

(3) 消防職員教育について

日曜・祝日（授業日前日）の夜に、帰寮する場合は、翌朝（授業日当日）は朝食を提供いたします。入校願書にその旨記載してください。所属毎の申込みとなります。ただし、前日帰寮人数が10人に満たない場合は、提供いたしません。

(4) 消防団員教育について

2日間の教育については、原則として消防学校の寮に「宿泊」となります。
前泊対応もしておりませんので、あらかじめ御了承願います。

(5) 消防防災関係者研修について

下記の研修は「日帰り研修」となります。入校事務担当の方は申込期日まで、関係団体に通知し、取りまとめをお願いします。

ア 自衛消防隊リーダー研修

消防本部担当課は、各施設・事業所に研修の実施を案内していただき、入校希望者を【別紙3-1】に取りまとめ提出してください。各事業所からの推薦は【別紙3-2】を利用してください。

イ 社会福祉施設防火担当者研修

消防本部担当課は、各施設・事業所に研修の実施を案内していただき、入校希望者を【別紙4-1】に取りまとめ提出してください。各施設・事業所からの推薦は【別紙4-2】を利用してください。

2 入校者の決定

申し込みのあった任命権者に、入校許可通知をメールにて通知します。



3 入校者の調整、教育の中止

都合により入校者数の調整をお願いすることがあります。また、15人に満たない場合は、教育の中止になる場合があります。

4 入校経費の納入

(1) 【消防職員・消防団員】納入について

Ⅱ－6「令和8年度 入校経費」により金額を確認のうえ、別途メールで案内する指定口座に入校者全員の分を一括振込によりに納入してください。

振込依頼書等の「ご依頼人氏名」欄は必ず市町村名等を記入してください。

(2) 【消防防災関係者】納入について

Ⅱ－6「令和8年度 入校経費」により金額を確認のうえ、受講受付時に現金で納入してください。

なお、振込を希望する場合は、事前に消防学校総務課へ御連絡ください。

(3) 納入期限

ア 消防職員の場合は入校許可後から入校日の1週間前まで納入してください。

なお、初任科については、令和8年4月16日(木)まで納入してください。

イ 消防団員の場合は入校修了日から1週間以内に納入してください。

(4) 入校経費の請求書

入校経費の請求書は、原則として発行しません。発行を希望される場合は、入校手続きの受付期間内に返信用封筒に切手を貼付して消防学校に送付してください。

(5) 入校取りやめによる経費について

教科書や食材等の発注の都合上、入校日から起算して10日前以降の入校取りやめについては、入校経費を全額お支払いいただきますので御留意ください。

なお、消防職員の場合、入校許可通知後は図書・教材費を全額お支払いいただきますので御留意ください。

5 寮生活について

(1) 寮室について

4人部屋で半個室型です。寝具は準備しております。浴室は完備されており、シャンプー、ボディソープは備え付けはありますが、バスタオル・タオル・洗面用具等の日用品は携行をお願いします。

(2) 喫煙は、指定された時間・場所を除いて敷地内禁煙です。

(3) 校内及び寮内における飲酒は厳禁です。

6 令和8年度 教育訓練計画表																					
種類・種別		区分	期別	回数	日 数		予定 人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	対象者	
教育訓練	消防職員	初任	71	1	164	112	48	7 火	→17 木											新規採用消防職員	
		専 門 科	42	1	17	13	22											19 火	→4 木		消防士長以上
		火災調査科	9	1	15	11	21												25 木	→11 木	消防司令以下
		救 急 科	87	1	52	37	38									4 水	→25 金				消防司令以下
		救 助 科	34	1	33	24	24								28 月	→30 金					消防司令以下
		幹 部 科	6	1	9	7	18			9 火	→17 水										
	特別	救急救命士継続教育	—	1	3	3	40								5 月	→7 水					救 急 救 命 士
		自然災害科	2	1	4	4	22									13 火	→16 金				消防司令以下
		第三級陸上特殊無線技士講習	—	1	1	1	48						5 水								初任科及び 所属長が推薦する者
		機 関 科	142	1	2	2	44								26 土	→27 日					団長が推薦する者 (機関員担当者)
消防団員	初級幹部科	27	1	2	2	64								24 土	→25 日					団長が推薦する者 (班 長)	
	指揮幹部科	現場指揮課程	12	1	2	2	50								7 土	→8 日				団長が推薦する者 (部長又は部長と同等の者)	
		分団指揮課程	12	1	2	2	58								28 土	→29 日				(分団長・副分団長 又は副分団長と同等の者)	
	実技指導員科	2	1	2	2	88														13 土	→14 日
防災関係者	消防団一日入校(随時教育)	—	—	1	1	105															市町村消防団員
	自衛消防隊リーダー研修	—	1	1	1	19									22 木						自 衛 消 防 隊 員
	社会福祉施設防火担当者研修	—	1	1	1	17									8 木						社会福祉施設防火担当者
計			16	311	225	726	※ 消防職員 専科教育「救助科」と特別教育「自然災害科」は合同実施 ※ 消防団員 幹部教育「指揮幹部科分団指揮課程」と「日本消防協会消防団員指導員研修」は合同開催														

消防職員

初任教育

第71期 初任科

服務義務の理解、基本的な警防活動と安全管理の修得、消防業務全般の概要の理解などを目的として、現地に配属後、直ちに警防隊員として活動できることとする。教科目は、消防に関する知識と技能を修得させるため、基礎教育、実務教育、実科訓練、その他教育に区分して教育する。

- 1 入校資格 新たに消防職員として採用される者、又は初任教育を卒業していない者
- 2 実施期間 令和8年4月7日(火)～9月17日(木) 実日数 112日間
- 3 願書受付 令和7年12月1日(月)～令和8年1月30日(金)
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 初任科身上調書
(写真は同じものを2枚用意し、1枚は身上調書に貼付し、1枚は裏面に所属、氏名を記入して提出してください。)
(3) 訓練服・トレーニングウェア等共同購入申込書
(4) 健康診断の写し
※提出書類については別途通知します。
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を4月16日まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、卒業式
入校受付 4月7日10:00～11:00 屋内訓練場
入校式 4月7日13:00～ 講堂
卒業式 9月17日10:00～ 講堂
- 8 携行品等 (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式当日に持参してください。)
(2) II－5「入校携行品等」参照 ※別途通知します。

消防職員

専科教育

第42期 警防(特殊災害)科

警防行政の現状及び課題を理解し、防災や特殊物質に関する専門的知識を修得するとともに、基本的消防戦術を理解し、災害の態様に応じて部隊を適切かつ効果的に指揮できることを目的とし、消防戦術と警防対策、そして現場指揮の図上訓練を中心に、安全管理、防災、事例研究等を行い、特殊災害に対する専門的知識の修得を図る。

- 1 入校資格 消防士長以上の階級で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和9年1月19日(火)～2月4日(木) 実日数 13日間
- 3 願書受付期間 令和8年10月19日(月)～11月18日(水) 〔期間厳守〕
- 4 提出書類
 - (1) 入校願書【様式第1号】
 - (2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
 - (3) 事例研究討議資料【別紙5】
(所属一題、入校前までにメールにて提出してください。)
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式

入校受付	1月19日 10:00～10:30	宿泊棟 玄関ホール
入校式	1月19日 11:00～	管理教育棟 大会議室
修了式	2月4日 14:15～	管理教育棟 大会議室
- 8 携行品等
 - (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
 - (2) II－5「入校携行品等」参照

消防職員

専科教育

第9期 火災調査科

火災調査業に係る制度を理解し、与えられた権限を正しく執行できるとともに、原因調査、損害調査及び鑑定等に係る専門的知識を豊富に有しており、技能を十分に発揮できることを目的とし、火災原因調査及び損害調査等の講義に加え、火災調査書類の作成要領、鑑識実験等を織り交ぜ、調査技術の向上を図る。

- 1 入校資格 消防司令以下の階級で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和9年2月25日(木)～3月11日(木) 実日数 11日間
- 3 願書受付期間 令和8年11月25日(水)～12月24日(木) 【期間厳守】
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
(3) 事例研究討議資料【別紙5】
(所属一題、2月10日までにメールにて提出してください。)
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 2月25日 10：00～10：30 宿泊棟玄関ホール
入校式 2月25日 11：00～ 管理教育棟 大会議室
修了式 3月11日 14：15～ 管理教育棟 大会議室
- 8 携行品等 (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
(2) II－5 「入校携行品等」参照

消防職員

専科教育

第87期 救急科

救急業務及び救急医学に関する基本的な知識に加え、応急処置に必要な専門的知識を修得するとともに、応急処置時における的確な観察及び判断能力を備え、専門的スキルを十分に発揮できることを目的として実施する。

- 1 入校資格 消防司令以下の階級で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和8年11月4日(水)～12月25日(金) 実日数 37日間
- 3 願書受付期間 令和8年8月4日(火)～9月3日(木) 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 11月 4 日 10 : 00～10:30 宿泊棟 玄関ホール
入校式 11月 4 日 11 : 00～ 管理教育棟 視聴覚教室
修了式 12月25日 14 : 30～ 管理教育棟 視聴覚教室
- 8 携行品等 (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
(2) II－5 「入校携行品等」参照

消防職員

専科教育

第34期 救助科

救助活動に係る最新の専門的知識に加え、専門的で高度な技能及び技術を修得し、救助活動及び救助訓練において、自らの安全を確保しつつ、これらを活用した応用力を十分に発揮できることを目的として実施する。

- 1 入校資格 消防司令以下の階級で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和8年9月28日(月)～10月30日(金) 実日数 24日間
- 3 願書受付期間 令和8年6月29日(月)～7月27日(月)〔期間厳守〕
- 4 提出書類
 - (1) 入校願書【様式第1号】
 - (2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
 - (3) 事例研究討議資料【別紙5】
(所属一題、入校前までにメールにて提出してください。)
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
 - 入校受付 9月28日 10：00～10：30 宿泊棟 玄関ホール
 - 入校式 9月28日 13：10～ 管理教育棟 大会議室
 - 修了式 10月30日 14：30～ 管理教育棟 大会議室
- 8 携行品等
 - (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
 - (2) II－5「入校携行品等」参照

消防職員

専科教育

第6期 幹部科

人事業務管理、現場指揮、事例研究を中心に幹部としての識見を向上させることを目的とする。上司を補佐し、部下への的確な指導ができ、組織を管理できる知識の修得を図る。また、災害現場において現場指揮者として災害状況の全般を把握、指揮ができる知識と技術の向上を図る。

- 1 入校資格 係の長又は組織の管理を職務とする消防司令または消防司令補の階級で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和8年6月9日(火)～6月17日(水) 実日数 7日間
- 3 願書受付期間 令和8年4月9日(木)～5月8日(金) 【期間厳守】
- 4 提出書類
 - (1) 入校願書【様式第1号】
 - (2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
 - (3) 事例研究討議資料【別紙5】
(所属一題、入校前までにメールにて提出してください。)
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
 - 入校受付 6月9日 8：30～9：00 宿泊棟 玄関ホール
 - 入校式 6月9日 9：40～ 管理教育棟 大会議室
 - 修了式 6月17日 16：15～ 管理教育棟 大会議室
- 8 携行品等
 - (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
 - (2) II－5「入校携行品等」参照

消防職員

特別教育

救急救命士継続教育

救急救命士による応急処置の技術向上を図り、救急業務の高度化を推進することを目的として実施する。

- 1 入校資格 救急救命士で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和8年10月5日(月)～10月7日(水) 実日数 3日間
- 3 願書受付期間 令和8年7月6日(月)～8月4日(火) 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 Ⅱ－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 10月5日 10:00～10:30 宿泊棟 玄関ホール
入校式 10月5日 11:00～ 管理教育棟 視聴覚教室
修了式 10月7日 15:30～ 管理教育棟 視聴覚教室
※入校式・修了式の服装は、救急服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 8 携行品等 (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
(2) Ⅱ－5「入校携行品等」参照

消防職員

特別教育

第2期 自然災害科

自然災害に対する専門的な知識と技術を学び、多様な災害対応能力の向上を目的として実施する。

- 1 入校資格 消防司令以下の階級で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和8年10月13日(火)～10月16日(金) 実日数 4日間
- 3 願書受付期間 令和8年7月13日(月)～8月12日(水)〔期間厳守〕
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。)
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 Ⅱ－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 10月13日 9：00～9：30 宿泊棟 玄関ホール
入校式 10月13日 10：00～ 管理教育棟 大会議室
修了式 10月16日 15：10～ 管理教育棟 大会議室
- 8 携行品等 (1) 宣誓書【様式第2号】
(所属、氏名等を記入し入校式に持参してください。)
(2) Ⅱ－5「入校携行品等」参照

消防職員

特別教育

第三級陸上特殊無線技士講習

資格取得講習として公益財団法人日本無線協会に委託し実施する。

- | | |
|----------|--|
| 1 入校資格 | 第三級陸上特殊無線技士資格取得希望者で消防長が推薦する者 |
| 2 実施期間 | 令和8年8月5日(水) 実日数 1日間(8時間) |
| 3 願書受付期間 | 令和8年4月6日(月)～5月7日(木) 〔期間注意・期間厳守〕 |
| 4 提出書類 | (1) 入校願書【様式第1号】
(2) 自家用自動車の乗り入れについて(申請)【別紙1】
(自家用自動車を乗り入れる場合のみ提出してください。) |
| 5 入校許可 | Ⅱ－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。 |
| 6 入校経費 | Ⅱ－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。 |
| 7 入校受付 | 入校受付 8月5日 8：30～8：45 管理教育棟 玄関ホール
講習会場 管理教育棟 視聴覚教室 |
| 8 携行品等 | 制服(夏)、運動靴(内)、筆記用具 |
| 9 その他 | 受講にあたり「無線従事者免許申請書」及び受講者個人の写真が必要となります。
詳細については、入校許可の際にお知らせします。 |

Ⅱ－2(1)

入校案内

消防団員

専科教育

第142期 機関科

緊急自動車の走行に必要な関係法令の把握とポンプ工学、機関整備に関する専門的知識を修得させ、災害現場での確な対応ができる機関員を養成する。

- 1 入校資格 消防車両の運行又は小型等のポンプ機関担当で消防団長が推薦する者
- 2 実施期間 令和8年9月26日(土)～9月27日(日) 実日数 2日間
- 3 願書受付期間 令和8年7月27日(月)～8月25日(火) 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 入校願書【様式第1号】
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 Ⅱ－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 9月26日 10：00～10：30 宿泊棟 玄関ホール
入校式 9月26日 11：00～ 管理教育棟 視聴覚教室
修了式 9月27日 15：45～ 管理教育棟 視聴覚教室
※入校式・修了式の服装は、活動服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 8 携行品等 活動服(訓練服等)、アポロキャップ、ヘルメット、長靴、雨具、革手袋又は軍手、運動靴(内)、体温計、筆記用具、トレーニングウェア・サンダル(寮内生活)、ハンガー、その他日用品(タオル・洗面用具等)
※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
- 9 その他 (1) 消防学校の寮に宿泊を伴う研修です。
(2) 機関科を修了した際、「修了証書」と「修了き章」を交付します。

消防団員

幹部教育

第27期 初級幹部科

初級幹部としての礼式や心構え、現場指揮要領、安全管理、救出救護などについての知識と技術の修得を図り、地域住民に対する防災指導の重要性を認識させ、大規模災害に対応できる初級幹部を養成する。

- 1 入校資格 班長の階級であって消防団長が推薦する者
- 2 実施期間 令和8年10月24日(土)～10月25日(日) 実日数 2日間
- 3 願書受付期間 令和8年8月24日(月)～9月24日(木) 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 入校願書【様式第1号】
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 Ⅱ－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 10月24日 10：00～10：30 宿泊棟 玄関ホール
入校式 10月24日 11：00～ 管理教育棟 視聴覚教室
修了式 10月25日 15：45～ 管理教育棟 視聴覚教室
※入校式・修了式の服装は、活動服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 8 携行品等 活動服(訓練服等)、アポロキャップ、運動靴(内)、筆記用具、体温計、トレーニングウェア・サンダル(寮内生活)、ハンガー、防寒衣等(必要により)、その他日用品(タオル・洗面用具等)
※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
- 9 その他 (1) 消防学校の寮に宿泊を伴う研修です。
(2) 初級幹部科を修了した際、「修了証書」と「修了き章」を交付します。

消防団員

幹部教育

第12期 指揮幹部科(現場指揮課程)

現場指揮者として火災防ぎょ、水災活動、救助救命、地域防災指導などについての知識と技術の修得を図り、現場指揮者としての職責を自覚し、災害時に的確な現場指揮及び団員の安全管理ができ、また地域での防災指導ができる幹部を養成する。

- 1 入校資格 部長の階級にあるもの又は部長と同等の実務経験を有する者で消防団長が推薦する者
- 2 実施期間 令和8年11月7日(土)～11月8日(日) 実日数 2日間
- 3 願書受付期間 令和8年9月7日(月)～10月6日(火) 【期間厳守】
- 4 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) これまで指揮幹部科「分団指揮課程」(旧中級幹部科)を修了した者は、**指揮幹部科**の修了を認定しますので、「消防団 指揮幹部科 修了き章申請書」【別紙2】を提出してください。
【過去の入校歴を確認してください。】
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 Ⅱ－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 11月 7 日 8：00～8：30 宿泊棟 玄関ホール
入校式 11月 7 日 9：00～ 管理教育棟 視聴覚教室
修了式 11月 8 日 16：45～ 管理教育棟 視聴覚教室
※入校式・修了式の服装は、活動服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 8 携行品等 活動服(訓練服等)、アポロキャップ、ヘルメット、長靴、革手袋又は軍手、運動靴(内)、体温計、筆記用具、防寒衣等、トレーニングウェア・サンダル(寮内生活)、ハンガー、その他日用品(タオル・洗面用具等)
※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
- 9 その他 (1) 消防学校の寮に宿泊を伴う研修です。
(2) 指揮幹部科 現場指揮課程を修了した際、「修了証書」と「修了き章」を交付します。
また、指揮幹部科の本課程と「分団指揮課程」(旧中級幹部科)両課程を修了した者は、指揮幹部科の修了を認定し、「修了証」と「き章」を交付します。

消防団員

幹部教育

第12期 指揮幹部科(分団指揮課程)

組織制度、防災、災害対応図上訓練、事例研究などの知識と技術の修得を図り、分団指揮者としての職責の自覚、災害発生時の分団の管理運営、効果的な現場活動の在り方を理解できるような分団の最高幹部を養成する。

※「日本消防協会 消防団員指導員研修」と合同開催とし同日程で実施する。

- 1 入校資格 分団長又は副分団長の階級にあるもので消防団長が推薦する者
- 2 入校人員 消防団1団につき2人まで
- 3 実施期間 令和8年11月28日(土)～11月29日(日) 実日数 2日間
- 4 願書受付期間 令和8年9月28日(月)～10月27日(火) 【期間厳守】
- 5 提出書類 (1) 入校願書【様式第1号】
(2) これまで指揮幹部科「現場指揮課程」を修了した者は指揮幹部科の修了を認定しますので、「消防団 指揮幹部科修了き章申請書」【別紙2】を提出してください。
【過去の入校歴を確認してください。】
- 6 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 7 入校経費 Ⅱ－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 8 入校受付、入校式、修了式
入校受付 11月28日 9：00～9：30 宿泊棟 玄関ホール
入校式 11月28日 10：00～ 管理教育棟 視聴覚教室
修了式 11月29日 15：45～ 管理教育棟 視聴覚教室
※入校式・修了式の服装は、活動服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 9 携行品等 活動服(訓練服等)、アポロキャップ、運動靴(内)、筆記用具、体温計、トレーニングウェア・サンダル(寮内生活)、防寒衣等、ハンガー、その他日用品(タオル・洗面用具等)
※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
- 10 その他 (1) 消防学校の寮に宿泊を伴う研修です。
(2) 指揮幹部科 分団指揮課程を修了した際、「修了証書」と「修了き章」を交付します。
また、指揮幹部科の本課程と「現場指揮課程」両課程を修了した者は、指揮幹部科の修了を認定し、「修了証」と「き章」を交付します。

消防団員

特別教育

第2期 実技指導員科

消防団員の消防訓練礼式と消防操法の指導力を強化し、消防団員指導員を養成するため、指導者としての指導法、各種部隊訓練、礼式と、山形県消防操法実施要領に基づく実技訓練を主体とし、消防訓練礼式と消防操法に関する知識と指導能力の修得を図る。

- 1 入校資格 班長以上の階級にある幹部団員で消防団長が推薦する者
- 2 実施期間 令和9年3月13日(土)～3月14日(日) 実日数 2日間
- 3 願書受付期間 令和9年1月13日(水)～2月12日(金) 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 入校願書【様式第1号】
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、任命権者に通知します。
- 6 入校経費 II－6「令和8年度 入校経費」を参照の上、入校者全員分を納入期限まで、振り込みにより指定口座に納入してください。
- 7 入校受付、入校式、修了式
入校受付 3月13日 10：00～10：30 宿泊棟 玄関ホール
入校式 3月13日 11：00～ 管理教育棟 視聴覚教室
修了式 3月14日 15：45～ 管理教育棟 視聴覚教室
※入校式・修了式の服装は、活動服・アポロキャップ・運動靴(内)
- 8 携行品等 活動服(訓練服等)、アポロキャップ、ヘルメット、運動靴(内・外)、革手袋又は軍手、筆記用具、体温計、防寒衣等、トレーニングウェア・サンダル(寮内生活)、ハンガー、その他日用品(タオル・洗面用具等)
※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
- 9 その他
 - (1) 消防学校の寮に宿泊を伴う研修です。
 - (2) 実技指導員科を修了した際、「修了証書」と「適任証」を交付します。
 - (3) 指導員養成に特化した課程となります。消防操法審査要領の解説は行いません。また、山形県消防操法実施要領は、山形県消防学校ホームページに掲載してます。

消防防災関係者

自衛消防隊リーダー研修

自衛消防活動の講義と実技訓練を行い、併せて防災学習館の防災体験を通して、消防防災に必要な知識と消防用設備等を活用した消火、通報、避難誘導について体験実習をさせ、有事に即応できる技術の修得を図る。

- 1 入校資格 小型動力ポンプや屋内消火栓設備を有する施設・事業所の自衛消防隊員で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和8年10月22日(木) 実日数 1日間
- 3 願書受付期間 令和8年8月21日(金)～9月18日(金) 消防学校受付 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 自衛消防隊リーダー研修入校推薦書【別紙3－1】
※ 各施設・事業所からは【別紙3－2】により消防長が指定する期日までに消防本部に申し込むこと。
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、消防長に通知します。
- 6 入校経費 一人1,320円(昼食、教材費)を受講受付時に現金で納入してください。
- 7 受講受付、開講式、閉講式
受講受付 10月22日 9：00～9：20 管理教育棟 玄関ホール
開講式 10月22日 9：30～ 管理教育棟 視聴覚教室
閉講式 10月22日 16：15～ 管理教育棟 視聴覚教室
- 8 携行品等 訓練できる服装、筆記用具、ヘルメット、革手袋又は軍手
運動靴(内・外)
- 9 その他 昼食は提供します。

消防防災関係者

社会福祉施設防火担当者研修

災害発生時における防火担当者としての対応のあり方を修得させる。併せて、防災学習館の防災体験を通して、消防防災全般に関する知識と技術の修得を図る。

- 1 入校資格 社会福祉施設の防火担当者で消防長が推薦する者
- 2 実施期間 令和8年10月8日(木) 実日数 1日間
- 3 願書受付期間 令和8年8月7日(金)～9月7日(月) 消防学校受付 〔期間厳守〕
- 4 提出書類 社会福祉施設防火担当者研修入校推薦書【別紙4－1】
※ 各施設・事業所からは【別紙4－2】により消防長が指定する期日までに消防本部に申し込むこと。
- 5 入校許可 I－2「入校者の決定」のとおり、消防長に通知します。
- 6 入校経費 一人1,320円(昼食、教材費)を受講受付時に現金で納入してください。
- 7 受講受付、開講式、閉講式
受講受付 10月8日 9:00～9:20 管理教育棟 玄関ホール
開講式 10月8日 9:30～ 管理教育棟 視聴覚教室
閉講式 10月8日 16:15～ 管理教育棟 視聴覚教室
- 8 携行品等 訓練できる服装、筆記用具、運動靴(内)
- 9 その他 昼食は提供します。

Ⅱ－４

種類・種別、入校期間及び願書受付期間

種類・種別				期別	入校期間	願書受付期間	
教 育 訓 練	消 防 職 員	初任	初任科		71	4月7日～9月17日	12月1日～1月30日
		専 科	警防(特殊災害)科		42	1月19日～2月4日	10月19日～11月18日
			火災調査科		9	2月25日～3月11日	11月25日～12月24日
			救急科		87	11月4日～12月25日	8月4日～9月3日
			救助科		34	9月28日～10月30日	6月29日～7月27日
		幹部	幹部科		6	6月9日～6月17日	4月9日～5月8日
		特 別	救急救命士継続教育		—	10月5日～10月7日	7月6日～8月4日
			自然災害科※1		2	10月13日～10月16日	7月13日～8月12日
			第三級陸上特殊無線技士講習		—	8月5日	4月6日～5月7日
	消 防 団 員	専科	機関科		142	9月26日～9月27日	7月27日～8月25日
		幹 部	初級幹部科		27	10月24日～10月25日	8月24日～9月24日
			指揮幹部科	現場指揮課程	12	11月7日～11月8日	9月7日～10月6日
				分団指揮課程※2	12	11月28日～11月29日	9月28日～10月27日
		特 別	実技指導員科		2	3月13日～3月14日	1月13日～2月12日
			消防団一日入校(随時教育)		—		
研 修	消 防 防 災 関 係 者	自衛消防隊リーダー研修		—	10月22日	8月21日～9月18日	
		社会福祉施設防火担当者研修		—	10月8日	8月7日～9月7日	

※1 消防職員 専科教育「救助科」と特別教育「自然災害科」は合同実施

※2 消防団員 幹部教育「指揮幹部科分団指揮課程」と「日本消防協会消防団員指導員研修」は合同開催

※入校申込みは指定された「入校願書」「入校推薦書」をエクセルデータにて送信し、願書受付期間は厳守でお願いします。

Ⅱ－５

入校携行品等

種 類 ・ 種 別	携 行 品 等
■消防職員教育	
共 通 携 行 品 (救急救命士継続教育・第三級陸上無線は除く)	制服、制帽、ネーム(制服・活動服用)、短靴、白手袋、消防手帳又は職員証(カードタイプ含む) アポロキャップ、筆記用具、運動靴(内・外)、印鑑、マイナ保険証、体温計、雨具、トレーニングウェア・サンダル(寮内生活)、ハンガー、防寒衣等(必要により) 私服、洗濯用洗剤、洗濯ネット、その他日用品 ※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
初 任 科	共通携行品、活動服、防火衣、防火帽、防火用長靴、防火手袋、ヘルメット、編上げ靴、ゴーグル、ヘッドライト、ホイッスル、傘、背負いバッグ(野外訓練用)、平服、学生心得、電卓(√計算付)
警防(特殊災害)科	共通携行品、活動服、防火衣、防火帽、防火用長靴、防火手袋、ヘルメット、編上げ靴、墜落制止用器具(胴ベルト型)
予防査察(危険物)科	共通携行品、活動服、消防基本六法、電卓
火災調査科	共通携行品、活動服、ヘルメット、革手袋、防火長靴、ゴム手袋、ゴーグル、電卓、ノートパソコン(所有している方・調査書類作成時使用)
救 急 科	共通携行品、活動服、ヘルメット、革手袋、救急白衣(病院研修で使用)
救 助 科	共通携行品、救助服、ネーム(救助服用)、編上げ靴、防火衣、防火帽、防火用長靴、防火手袋、防火フード、ヘルメット、ゴーグル、ヘッドライト、耳栓、ホイッスル、革手袋、ゴム手袋、小綱、墜落制止用器具(胴ベルト型・フルハーネス型)、カラビナ、膝肘パッド
幹 部 科	共通携行品、活動服
はしご自動車操作科	共通携行品、活動服又は救助服、ヘルメット、革手袋、編上げ靴、墜落制止用器具(フルハーネス型)
救急救命士継続教育	救急服、アポロキャップ、運動靴(内)、マイナ保険証、筆記用具、体温計、トレーニングウェア・サンダル(寮内生活)、ハンガー、その他日用品
自然災害科	共通携行品、活動服、編上げ靴、防火用長靴、ヘルメット、革手袋、ゴム手袋
女性活躍推進講習	共通携行品
第三級陸上特殊無線技士講習	制服(夏)、運動靴(内)、筆記用具
■消防団員教育	
共 通 携 行 品 (女性消防団員研修は除く)	活動服(訓練服等)、アポロキャップ、筆記用具、運動靴(内)、体温計、トレーニングウェア・サンダル(寮内生活)、ハンガー、防寒衣等(必要により) その他日用品(タオル・洗面用具等) ※シャンプー、ボディソープは備え付けあり
機 関 科	共通携行品、ヘルメット、長靴、革手袋又は軍手、雨具
初級幹部科	共通携行品
指揮幹部科(現場指揮)	共通携行品、ヘルメット、長靴、革手袋又は軍手
指揮幹部科(分団指揮)	共通携行品
実技指導員科	共通携行品、ヘルメット、運動靴(外)、革手袋又は軍手
女性消防団員研修	活動服、アポロキャップ、ヘルメット、運動靴(内・外)、雨具、革手袋又は軍手、筆記用具
■消防防災関係者研修	
自衛消防隊リーダー研修	訓練できる服装、筆記用具、ヘルメット、軍手等、運動靴(内・外)
社会福祉施設防火担当者研修	訓練できる服装、筆記用具、運動靴(内)

Ⅱ－6

令和8年度 入校経費

令和8年1月現在

(単位:円)

区 分 種 類・種 別		入校経費 合 計	内 訳					備 考
			食費	図書・ 教材費等	修学諸費	研修経費	寮共益費	
消 防 職 員	初任科（無線講習有）	515,540	245,300	181,930		63,030	25,280	
	初任科（無線講習無）	497,410	245,300	163,800		63,030	25,280	陸上特殊無線 技士取得済者
	警防(特殊災害)科	42,820	21,780	18,480			2,560	
		43,980	22,940	18,480			2,560	授業の前日に帰寮 する場合
	火災調査科	30,920	17,820	10,790			2,310	
		32,080	18,980	10,790			2,310	授業の前日に帰寮 する場合
	救急科	93,080	58,740	26,560			7,780	
		97,140	62,800	26,560			7,780	授業の前日に帰寮 する場合
	救助科	71,320	40,920	15,770		9,830	4,800	
		73,640	43,240	15,770		9,830	4,800	授業の前日に帰寮 する場合
	幹部科	20,620	11,220	7,750			1,650	
		21,200	11,800	7,750			1,650	授業の前日に帰寮 する場合
	救急救命士継続教育	7,100	4,620	1,790			690	
消 防 団 員	自然災害科	12,470	6,600	3,420		1,640	810	
	第三級陸上特殊無線技士講習	18,790	660	18,130				
	機関科	8,110	2,640	2,410	2,500		560	
	初級幹部科	10,210	2,640	3,510	3,500		560	
	指揮幹部科(現場指揮課程)	9,760	2,640	3,260	3,300		560	
	指揮幹部科(分団指揮課程) /日本消防協会 指導員研修	8,050	2,640	650	4,200		560	
消 防 関 係 者	実技指導員科	7,260	2,640	4,060			560	
	消防団一日入校(随時教育)	760	660	100			-	
	自衛消防隊リーダー研修	1,320	660	660			-	
	社会福祉施設防火担当者研修	1,320	660	660			-	

※ 食費は、1日1,980円(朝食580円、昼食660円、夕食740円)

※ 修学諸費は、き章代

★ 入校生数及び諸般の物価高騰により、変更する場合があります。その際、更新をお知らせします。

Ⅲ 様式等

入校申込み関係様式等一覧

様式等		願書・申請書等	摘 要 等
1	様式第 1 号	入校願書	山形県消防学校規則 第6条関係
2	様式第 2 号	宣誓書	山形県消防学校規則 第7条関係
3	別紙 1	自家用自動車の乗り入れについて(申請)	消防職員
4	別紙 2	消防団 指揮幹部科修了き章申請書	指揮幹部科両課程修了者 (見込み含む)
5	別紙 3 - 1	自衛消防隊リーダー研修入校推薦書	消防長から校長
	別紙 3 - 2	自衛消防隊リーダー研修入校推薦願い	施設・事業所長から消防長
6	別紙 4 - 1	社会福祉施設防火担当者研修入校推薦書	消防長から校長
	別紙 4 - 2	社会福祉施設防火担当者研修入校推薦願い	施設・事業所長から消防長
7	別紙 5	事例研究討議資料	消防職員

様式第 1 号

令和 年 月 日

山形県消防学校長 殿

任命権者 職 氏名

入 校 願 書

下記の者を山形県消防学校の第 期 科に入校させたいので、許可
されるようお願いします。

記

(ふりがな) 氏 名	生 年 月 日 (歳)	性 別	住 所	採 用 年 月 日 又 は 任 命 年 月 日	現 在 の 階 級 及 び 職 名 又 は 職 業	現 在 の 階 級 の 任 命 年 月 日	過 去 5 年 間 の 入 校 歴
	年 月 日 (歳)	男		年 月 日		年 月 日	年 科 課程
		女					年 科 課程
							年 科 課程
	年 月 日 (歳)	男		年 月 日		年 月 日	年 科 課程
		女					年 科 課程
							年 科 課程
	年 月 日 (歳)	男		年 月 日		年 月 日	年 科 課程
		女					年 科 課程
							年 科 課程
	年 月 日 (歳)	男		年 月 日		年 月 日	年 科 課程
		女					年 科 課程
							年 科 課程
	年 月 日 (歳)	男		年 月 日		年 月 日	年 科 課程
		女					年 科 課程
							年 科 課程
	年 月 日 (歳)	男		年 月 日		年 月 日	年 科 課程
		女					年 科 課程
							年 科 課程

※ 年齢は入校日を基準とする。

※ 〈消防職員〉当消防本部の入校生は、日曜・祝日(授業日前日)の夜に、帰寮「する・しない」

※ 入校生に食物アレルギーがある場合は、お知らせください。(氏名 食品名)

宣 誓 書

私は、この度山形県消防学校第 期
科（ 課程）に入校しましたが、入校
中は、消防学校の学生としての責務を深く
自覚し、関係諸規定を守り、消防精神の
かん養と消防の任務遂行に必要な知識技能の
習得に努力することを固く誓います。

令和 年 月 日

所 属

氏 名

(署名)

別紙 1

令和 年 月 日

山形県消防学校長 殿

消防長名

自家用自動車の乗り入れについて（申請）

このことについて、山形県消防学校第 期 科の入校に際し、
下記職員の自家用自動車の使用を許可しましたので、学校への乗り入れを
許可されるように申請します。

記

[illegible]

別紙 2

令和 年 月 日

山形県消防学校長 殿

団長名

消防団 指揮幹部科修了き章申請書

このことについて、下記の消防団員に指揮幹部科修了き章を交付くださるよう申請
します。

記

（ふりがな） 氏 名	生 年 月 日 （ 歳 ）	現場指揮課程 修了（見込）年月日 <small>（修了・修了見込のいずれかに○）</small>	分団指揮課程 修了（見込）年月日 <small>（修了・修了見込のいずれかに○）</small>	摘 要
	年 月 日 （ 歳）	修了 年 月 日 修了見込	修了 年 月 日 修了見込	
	年 月 日 （ 歳）	修了 年 月 日 修了見込	修了 年 月 日 修了見込	
	年 月 日 （ 歳）	修了 年 月 日 修了見込	修了 年 月 日 修了見込	
	年 月 日 （ 歳）	修了 年 月 日 修了見込	修了 年 月 日 修了見込	
	年 月 日 （ 歳）	修了 年 月 日 修了見込	修了 年 月 日 修了見込	

※ 「現場指揮課程」及び「分団指揮課程」（旧 中級幹部科）の両課程を修了
（見込含む）した者について、き章を交付します。

※ 年齢は入校日を基準とします。

令和 年 月 日

山形県消防学校長 殿

消防長名

自衛消防隊リーダー研修入校推薦書

下記の者を、貴校の自衛消防隊リーダー研修に入校させたいので、推薦します。

記

(ふりがな) 氏 名	年齢	性別	施設・事業所名	施設・事業所の 消防用設備等 (下欄の数字記入)
			住 所	
			連絡先 (TEL)	



※施設・事業所の消防用設備等について（該当欄に数字を記入してください。）

屋内消火栓（1号消火栓 ➡ 1-① ・ 2号消火栓 ➡ 1-② ・ 不明 ➡ 1-③）
屋外消火栓 ➡ 2 小型動力ポンプ ➡ 3 いずれも不明 ➡ 9

※ 年齢は入校日を基準とします。

※ 入校生に食物アレルギーがある場合は、お知らせください。（氏名 _____ 食品名 _____）

令和 年 月 日

消防長 殿

施設・事業所長名

自衛消防隊リーダー研修入校推薦願い

下記の者を、消防学校の自衛消防隊リーダー研修に参加させたいので、推薦されるよう
お願いします。

記

(ふりがな) 氏 名	年齢	性別	施設・事業所名	施設・事業所の 消防用設備等 (下欄の数字記入)
			住 所	
			連絡先 (TEL)	



※施設・事業所の消防用設備等について（該当欄に数字を記入してください。）

屋内消火栓（1号消火栓 ➡ 1-① ・ 2号消火栓 ➡ 1-② ・ 不明 ➡ 1-③ ）
屋外消火栓 ➡ 2 小型動力ポンプ ➡ 3 いずれも不明 ➡ 9

※ 年齢は入校日を基準とします。

※ 入校生に食物アレルギーがある場合は、お知らせください。（氏名 _____ 食品名 _____）

令和 年 月 日

山形県消防学校長 殿

消防長名

社会福祉施設防火担当者研修入校推薦書

下記の者を、貴校の社会福祉施設防火担当者研修に入校させたいので、推薦します。

記

[illegible]

※ 年齢は入校日を基準とします。

※ 入校生に食物アレルギーがある場合は、お知らせください。(氏名_____食品名_____)

令和 年 月 日

消防長 殿

施設・事業所長名

社会福祉施設防火担当者研修入校推薦願い

下記の者を、消防学校の社会福祉施設防火担当者研修に参加させたいので、推薦されるようお願いします。

記

(ふ り が な) 氏 名	年 齢	性別	施 設 ・ 事 業 所 名
			住 所
			連絡先（TEL）

※ 年齢は入校日を基準とします。

※ 入校生に食物アレルギーがある場合は、お知らせください。(氏名_____ 食品名_____)

事例研究討議資料

氏名		所属	消防本部	実務経験	年
----	--	----	------	------	---

事例区分	教 育 種 別	事 例 内 容			
	科	・活動事例	・安全管理事例	・課題事例等	・その他

題 目	
要 旨	

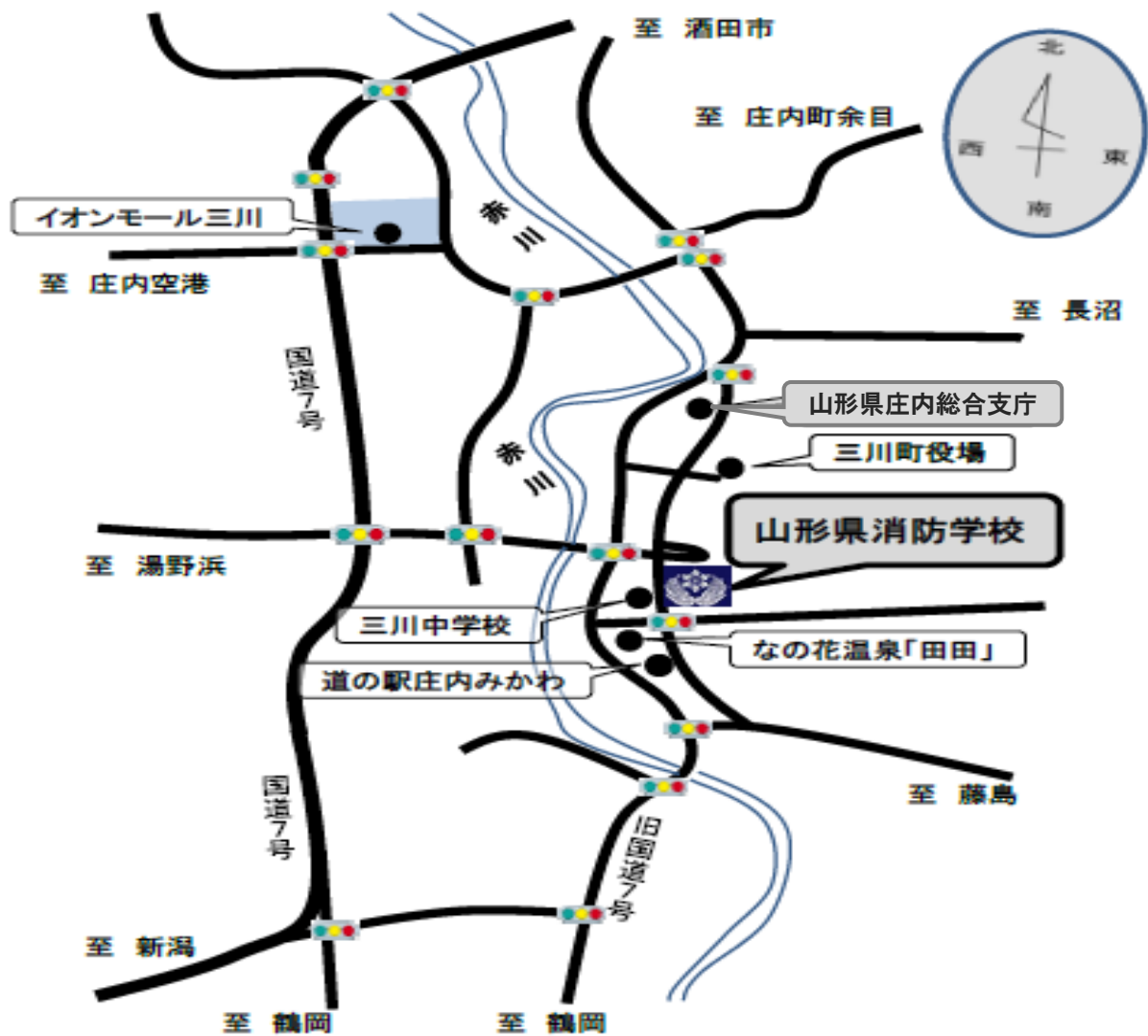
1 題目の現状、背景等について

2 自己隊または消防本部の対応

3 問題・課題点について（資料等必要なものは別途持参）

4 考察について

Ⅳ 案内図



【交通案内】

鶴岡駅から「酒田」行バス20分
酒田駅から「鶴岡」行バス50分
庄内空港からタクシー15分

いずれも「三川中学校前」下車、徒歩1分

令和8年度 入校案内

令和8年1月

山形県消防学校

〒997-1301 東田川郡三川町大字横山字堤27-1

☎ 0235-66-2022 FAX 0235-66-4002

HP <https://www.pref.yamagata.jp/027007/bosai/shobo/shoubou/shobogakko/index.html>